



盆踊りの夜店に集まったみなさん

## 「道德平和盆踊大会」 で交流の輪広がる

7月30日、道德豊田支部も実行委員会に参加する「第36回道徳平和盆踊り大会」が名古屋市南区・道德公園グラウンドで開催されました。道德平和盆踊り大会実行委員会は毎年、地域のみなさんから広告を出して頂き、「大会」を成功させています。今年も民商会員20人、商工新聞読者6人が賛同広告に協力しました。

鈴木博明道德豊田支部長（建築設計）をはじめ会員や婦人部、読者の方も応援に駆け付け生ビールを販売。心地よい暑さのなかで、行列ができるほど好評でした。熱田西支部の速水さんもか



夏夕の夕べのひと時を踊りと和太鼓で楽しみました。平和を願って交流の場が広がりました。

## 猛暑の中、革新の会宣伝行動

7月30日（火）午前11時から南区道德スーパードायキン前で「憲法を生かせ、9条を守れ」宣伝行動を8名の参加で行いました。

暑い太陽が照りける中、大変好意的な対応が見受けられました。

ある人は、自分からリーフを取りに来たり、別の方は積極的に署名をしてくれたりしていました。「あなた達が頑張っているから憲法が守られている」と話す人もいました。

残念なことにお客が少なかつたのですが、署名が15名分集

## 班の活動を話し合い

豊明支部新田班は、7月25日に会員の店「車屋ラーメン」で班会を開きました。

村瀬支部長、奥野常任理事をはじめ5名が参加しました。班としては、2回目の班会で、前回は親睦会的なものでしたが、今回は、班活動について、話し合いました。

班活動の中心は、商工新聞の配達集金が基本で、新聞の配達が遅れないように当番をしっかりと決めようと話し合いました。

## 豊明支部新田班会

また、地域の業者を訪問し、民商のことを知ってもらい、拡大につなげようと話し合い、8月から始まる業者アンケートにも積極的に取り組もうと話し合いました。

民商歴40年以上の服部さんから、昔の民商のことを話してもらい、以前は会員が大勢いて、活気があったことも聞き、もう一度活気を取り戻すために、班活動を活発にしようとして遅くまで語り合いました。



## 7月 5人目の入会者

7月29日、緑区で、中古車販売の経営をしているYさんが、来所し、清原常任理事と事務局が対応しました。

Yさんは20年くらい商売をして、12年前に法人にしました。当初商売は順調だったのですが、リーマンショックから、売り上げが落ちているという状況で、商売をやめることも考えて

「婦人部・夏休み企画」  
「げんきの郷」で交流しましょう！  
とき：8月6日（火）  
集合：午前9時 民商事務所  
参加費：2,000円（食事、風呂、交通費）

事務所の夏季休暇のお知らせ  
8月12日（月）から15日（木）

経営について、相談できるところがなく、母親に民商を紹介されて相談を見えました。Yさんは商売をやめるのではなく、「何とか続けたい」と思っていて、どうしたらいいか悩んでいました。「民商に入って、人脈を作れば商売につながるよ」と助言し、入会となりました。民商の魅力は会員同士の助け合いだとあらためて感じました。